

リニューアル前後の全成分

販売名	ファミリーUVクリーム 水の彩	
リニューアル前の全成分	リニューアル後の全成分	変更点
水	水	
ミリスチン酸イソセチル	ミリスチン酸イソセチル	
酸化チタン	BG	
ステアロイルオキシステアリン酸オクチルドデシル	ステアロイルオキシステアリン酸オクチルドデシル	
BG	酸化チタン	分散剤を使用していない酸化チタンへ変更。 よりお肌に優しくなりました。
ペンチレングリコール	ペンチレングリコール	
ベヘニルアルコール	ベヘニルアルコール	
ステアリン酸ポリグリセリル-4	ステアリン酸ポリグリセリル-4	
カカオ脂	グリセリン	
グリセリン	カカオ脂	
シリカ	シリカ	
ステアリン酸	パルミチン酸スクロース	
セチルリン酸K	ヒドロキシプロピルデンプンリン酸	
加水分解コラーゲン	酸化セリウム	新規成分
ラッカセイ種皮エキス	フェノキシエタノール	
タンニン酸	ステアリン酸	
アロエベラ葉エキス	ゲンチアナ根エキス	新規成分
カンゾウ根エキス	加水分解コラーゲン	
ビフィズス菌培養溶解質	タンニン酸	
オウゴン根エキス	カンゾウ根エキス	
ヒドロキシプロピルデンプンリン酸	ラッカセイ種皮エキス	
パルミチン酸スクロース	ビフィズス菌培養溶解質	
水酸化Al	オウゴン根エキス	
フェノキシエタノール	アロエベラ葉エキス	

※グレー成分は、リニューアル後配合いたしません。

全成分表

販売名	ファミリーUVクリーム 水の彩			
-----	-----------------	--	--	--

	成分表示名称	配合目的	原料由来	成分特徴
1	水	基剤	精製水	精製した水です。
2	ミリスチン酸イソセチル	保湿剤	パーム油・ヤシ油等	水性クリーム中の油性成分です。クリームの硬さを調節し、のびを良くし、保湿効果があります。
3	BG	保湿剤	合成	保湿成分として働きます。低刺激で安全性の高い多価アルコールです。また、製品の安定した品質を保持します。
4	ステアロイルオキシステアリン酸 オクチルドデシル	保湿剤	トウゴマ・パーム・ヤシ等	水性クリーム中の油性成分です。クリームの硬さを調節し、のびを良くし、保湿効果があります。また、紫外線散乱剤(酸化チタン)の分散に役立ちます。
5	酸化チタン	紫外線散乱剤	鉱物	無機系素材。物理的に光を散乱させ、紫外線を防止するために使われます。
6	ペンチレングリコール	保湿剤	合成	多価アルコール「1,2-ペンタンジオール」のことです。製品の安定性を高め、保湿成分として働きます。
7	ベヘニルアルコール	保湿剤	菜種等	水性クリーム中の油性成分です。クリームの硬さを調節し、のびを良くし、保湿効果があります。
8	ステアリン酸ポリグリセリル-4	乳化剤	ヤシ油・パーム油	水、油性成分、その他の成分を安定したクリーム状態にする動きがあります。
9	グリセリン	保湿剤	ヤシ・パーム	もっとも多用されている保湿成分です。天然油脂に(天然油脂は、脂肪酸とグリセリンから出来ています)に含まれています。また、製品の安定した品質を保持します。
10	カカオ脂	保湿剤	カカオの種子	水性クリーム中の油性成分です。クリームの硬さを調節し、のびを良くし、保湿効果があります。
11	シリカ	表面処理剤	鉱物	汗や水に強いクリームにし、クリームを薄くのばした時、肌への密着性を高めます。
12	パルミチン酸スクロース	乳化剤	パーム油・ショ糖等	水、油性成分、その他の成分を安定したクリーム状態にする動きがあります。
13	ヒドロキシプロピルデンブリン酸	増粘剤	トウモロコシ	温度変化に対する粘性の安定性を保ちます。使用感を高めるのに役立ちます。
14	酸化セリウム	紫外線散乱剤	鉱物	紫外線散乱剤のひとつです。特に、ブルーライトカット機能があります。
15	フェノキシエタノール	防腐剤	合成	微生物の繁殖を抑え、製品の変質を抑える働きをします。
16	ステアリン酸	表面処理剤	植物油	パーム油を原料とし精製された脂肪酸です。紫外線散乱剤(酸化チタン)の分散に役立ちます。
17	ゲンチアナ根エキス	保湿剤	ゲンチアナ	優れた抗炎症効果を有しており、日焼けによる紅斑の生成やその後の色素沈着を抑制し、肌を白く美しく維持することを助ける効果が期待できます。
18	加水分解コラーゲン	保湿剤	魚鱗・魚皮	魚の鱗・皮を酵素および熱により加水分解して得られるコラーゲン蛋白加水分解物。保湿成分として働きます。
19	タンニン酸	保湿剤	ヌルデ及びカシワの樹皮	タンニンは植物起源のポリフェノール類の総称ですが、ウルシ科のヌルデ又はブナ科のカシワの樹皮の一部がこぶ状に変形した部分から抽出されます。表皮からの水分蒸発を押さえ、皮膚の保湿性を高めます。
20	カンゾウ根エキス	保湿剤	甘草の根	甘草より得られる、ポリフェノール類の一種。メラニン色素合成の鍵を握るチロシナーゼの活性抑制効果があり、色素沈着を抑制する効果を持っています。
21	ラッカセイ種皮エキス	保湿剤	ピーナッツ薄皮	ピーナッツの種子を取り囲む薄皮(種皮)の部分のみを使用し、その有効成分を抽出生成したもので、高い活性酸素除去作用と抗菌作用を併せ持っています。
22	ビフィズス菌培養溶解質	保湿剤	ビフィズス菌培養生成物	ビフィズス菌培養生成物のエキスを、免疫賦活作用をはじめ、紫外線による細胞の老化・萎縮色素異常を防ぎ、細胞の自然修復機能を高める働きを持つ。
23	オウゴン根エキス	保湿剤	コガネバナ	シソ科コガネ花の根(オウゴン)から抽出したエキスを、豊富にフラボノイドを含み、抗炎症、抗アレルギー、紫外線防止効果、チロシナーゼ阻害によるメラニン生成抑制作用などを持っています。
24	アロエベラ葉エキス	保湿剤	アロエベラの葉	ユリ科の植物アロエベラの葉より抽出したエキスを、多糖類の一つです。水分や他の成分を包み込み、さらに皮膚の損傷治癒効果や紫外線防御効果、またメラニン生成抑制効果が期待できます。

※ 成分の表示は配合量の多い順を原則に表記しています。(但し、1%以下の成分については順不同)